



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生協	代表者	荻野 俊夫	法人・事業所の 特徴	法人として地域包括ケアを推進 事業所としても地域密着サービスのため 地域の方との関りを大事にしています コロナ禍の中だからできないことの方が多いですが出来ることを考え 関わっていききたいと思います。 駐車場にあるサクランボのことは近隣の方は毎年楽しみにされていますので今年もみんなで収穫出来たらいいと思います。近隣には法人内の事業所があるので連携がとりやすい事業所です。
事業所名	小規模多機能ホーム ふるさと	管理者	黒田ゆうこ		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	人	1人	人	1人	人	4人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	もう一度ケアプランを理解し何をすべきか 考えご利用者の気持ちに寄り添う	どうしても業務優先になることがあり ご利用者との時間をとれていない	ご利用者に寄り添い 気持ちを聞き出すことが大事では	ケアプランの理解と何をすべきかの意見を言えるようになる研修会の参加しレベルアップを目指す
B. 事業所のしつらえ・環境		自治会の方が庭の手入れなど協力をしてくださった。 事業所内は換気扇の工事 電気をLEDにし少し環境が良くなった	施設内が明るくなった	
C. 事業所と地域のかかわり	地域とのかかわりをどうするか	コロナで行事が中止になったがサクランボの収穫を近隣の方に提供していただいた	これからも協力できることがあれば声をkm開けてもらえばいいと・・・	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	自宅での生活をどう支えるか？自治会の方と連携をとる	独居の方を自宅でもう支えるか	借家住まいの方は大家さんに協力を求める	
E. 運営推進会議を活かした取組み		ご家族の参加が難しい	自治会長さんの参加で地域の情報を共有できる	制度的な研修会に参加 部会で勉強会をする
F. 事業所の防災・災害対策		避難訓練は毎年 夜間昼間各1回ずつ 計2回開催	前回の備蓄は 5年保存の商品を玄関に設置	